

本文書は改訂版があります。下記のページから最新版を御覧ください。

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9314-2019-ncov-03.html>

## 新型コロナウイルス(Novel Coronavirus : nCoV)の患者の 退院及び退院後の経過観察に関する方針（案）

(2020年1月17日作成)

国立感染症研究所 感染症疫学センター  
国立国際医療研究センター 国際感染症センター

**疫学的所見や病原体に関する情報が現時点で乏しいため、情報の蓄積に伴い、この内容は適宜更新される。**

### ➤ 新型コロナウイルス (nCoV) の回復期患者

医学的見地から退院が可能であると考えられる nCoV の回復期患者に関して、退院の判断を下すのに先立ち、以下のような項目について検討し、総合的に判断する。

臨床症状及び検査所見：

- ・ 24 時間発熱（37.5℃以上）が無いこと
- ・ 呼吸器症状が改善傾向であること
- ・ 血液検査、画像所見等の検査所見が改善傾向であること

### ➤ 回復期症例の退院後経過観察

退院後の回復期患者には、1日に2回（朝夕）体温を測り記録するよう協力を求める。37.5℃以上の発熱や呼吸器症状等の出現が見られた際には、居住地の管轄保健所へ速やかに報告をするように指導する。

回復期患者は、退院後1週間は可能な限り自宅内に居ることとし、他者との接触は最低限に控えるよう協力を求める。

現時点で、経過観察のための受診は退院1週間後に行なうことが勧められる。経過観察は原則として、各患者が退院した医療機関で行なう。臨床経過の評価と PCR 等の検査を目的として上気道または下気道検体の採取を考慮する。検査の可否については、国立感染症研究所にもご相談いただきたい。

また必要に応じて、自治体や厚生労働省健康局結核感染症課や国立感染症研究所等の専門家に相談する。

### 参考

- ・ WHO : Clinical management of severe acute respiratory infection when novel coronavirus (nCoV) infection is suspected  
<https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/clinical-management-of-novel-cov.pdf>
- ・ WHO : Clinical management of severe acute respiratory infection when Middle East respiratory syndrome coronavirus (MERS-CoV) infection is suspected  
[https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/178529/WHO\\_MERS\\_Clinical\\_15.1\\_eng.pdf?sequence=1&isAllowed=y&ua=1](https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/178529/WHO_MERS_Clinical_15.1_eng.pdf?sequence=1&isAllowed=y&ua=1)
- ・ WHO : WHO hospital discharge and follow-up policy for patients who have been diagnosed with Severe Acute Respiratory Syndrome (SARS)

<https://www.who.int/csr/sars/discharge/en/>